

NEWS LETTER



NO.40

2012.3.31

発行：にほんごひろば岡本

〒658-0003 神戸市東灘区本山中町 4-18-22

☎078-453-5931

http://www.geocities.jp/nihongohiroba_okamoto/

にほんごひろば岡本

「わたしのスイッチ」

私は“運命”という言葉が嫌いです。

人生には、生まれ、出会い、別れ、成功、失敗、幸運、不運があります。

もし、私たちの人生が、運命の力ですでに決まっていたら、私たちは何のために生まれてくるのでしょうか。

裕福な家庭に生まれてくる人、美しい母親から生まれてくる人、戦争中に生まれてくる人、貧乏に生まれてくる人、生まれはすべて運命によるものです。

それで、人生がきまってしまうのなら不公平だと思います。なぜなら、決まった運命なら未来はありません。

人間は、苦しみながら未来に向かって生きていくものです。

私は沢山の苦しみと困難に遭いました。ときには、涙を流しながらあきらめました。困難にたえるということは、本当に難しいことです。間違った決定をしたら、すべては終わるような気がします。

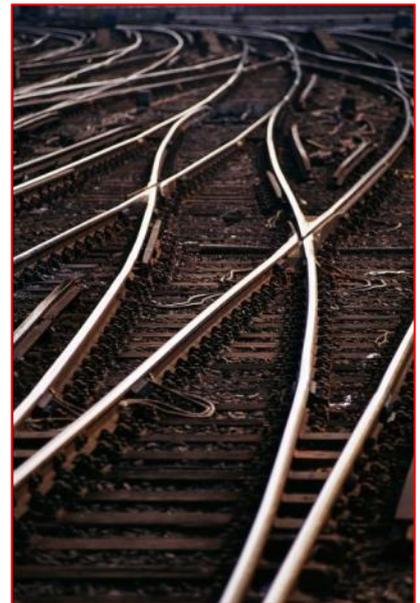
ときどき、神様にどうしてこのような試練を与えられるのですか、と訊ねたい気がします。

でも、自分の未来を切り開く機会を、見つけなければなりません。その決断をするとき、明日の扉が開くのを私は信じています。

ちょうど、電気のスイッチのように、押せば電気がつきます。日本に来るときも、私はスイッチを押しました。

私は、明日の光を信じて、これからもスイッチを押します。

BRYAN JAY A. ALVAREZ (フィリピン出身)



学習者紹介

★スニルさん・カスさん インド出身

エピソードいっぱい楽しかったです

今回ご紹介するのは、インド人ご夫婦のスニルさんとカスさんです。お二人共とても日本を好きになってくれたのですが、スニルさんの仕事の都合で急に4月末に帰国することが決まってしまうしました。教室も2月末にお辞めになり、とても残念ですが、明るく教室に通って頂いていたお二人のことをぜひご紹介したいと思います。

ご主人のスニルさん (Pepala Venkata Sunil) は、2007年に西神中央にある会社のITエンジニアとして働くため来日されました。西神中央にあるホテルに宿泊していたスニルさんは駅前のそごうで買い物をしようとして出掛けたところ、全く英語が通じずショックを受けたそうです。そしてその後何日かホテルに閉じこもってしまったというのです。

スニルさんは日本人はみんな英語が話せると思っていたのです。残念ながら、はじめは大きな誤解があったようです。今ならきっと街で英語が話せる日本人に会ったほうが、びっくりすることでしょう。

ただ、会社内ではほとんど英語で生活できているため、せつかく上手になった日本語を喋る機会はあまりないそうです。

日本に来て「人力車」が日本のもので、インドにある「Jinrikisya」「Rikisya」が日本語だったことを知ってびっくりしたそうです。

他にも日本人がキチンと列を作って並ぶ姿にも驚いたけど、日本人がインドに行ったら、街中をゾウが歩いているのに驚くでしょうと笑って話してくれました。

2009年にカスさん (Kasu Preethika) と出会

い、ご結婚されました。カスさんの御親戚の方の紹介で、日本のお見合いのような形で出会ったようです。ただ、会って30分で結婚を決めてしまったというのですから運命的な出会いだったのでしょうか。その後、カスさんも来日しましたが、1年ほどインドネシアでエンジニアとして働いていたため、別々に暮らしていたそうです。仲の良いお二人ですから、とても寂しかったことでしょう。

二人で「にほんごひろば岡本」に来られたのは、去年の4月です。スニルさんは宮武さん、カスさんは福田さん、古川千香さんとの勉強が始まりました。お二人仲良く日本語能力試験の勉強を漢字と格闘しながら頑張り、二人とも見事5級に合格されました。カスさんは福田さん、古川さんと一緒に食べた「うどん」と「唐揚げ」の味が忘れられず、うどんが日本での大好物になったそうです。スニルさんはラーメンと鍋が大好きで、「スニルさんは日本人になってきているからアルコールも飲みます」とカスさんが笑って言うように、アルコールも好きなようですよ。



カスさんは妊娠のため体調がすぐれず、一時「ひろば」をお休みされていましたが、安定期になり元気になったので再び「ひろば」に戻ってきてくれました。その後は、私と一緒に週2回楽しく勉強してくれました。妊娠が進むにつれて体重が増えはじめ、お医者さんから注意をされていたので大好きなアイスクリームもチョコレートも止めて、毎日1時間散歩をして身

体を動かして頑張っていました。とても優秀な妊婦さんでもありますが、日本語学習のほうもとても真面目に頑張る優秀な学習者さんでした。1字1字きちんと読み、少しでも間違えたり、分からなかったりしたら「もう1度お願いします」と言って何度もやり直しました。本当に真面目な姿勢に、こちらもなんとか応えてあげたい、しっかり話せるようにしてあげたいと思われました。とても明るくチャーミングなカスさんは、スニルさんの料理がとてもおいしいとか、インドに帰ったらご主人と二人きりのゆっくりした生活ができなくなるから帰りたくないなど笑顔で色々とお話をしてくれました。

4月に帰ってしまうのが決まって、今後お二人とも日本語を話す機会もないのが本当に残念ですが、「ひろば」で学習したことが少しでも日本での良い思い出になってくれればと思

っています。これから日本での出産、育児、引っ越し準備といろいろと忙しくなるとは思います。ぜひ帰国前にはかわいい赤ちゃんと一緒に、元気な顔を見せて来てほしいと思います。

最後に、この原稿を書くにあたりスニルさんの担当支援者である宮武さんに、スニルさんのたくさんのエピソードなどを教えて頂くなど色々ご協力いただいたことを感謝いたします。
(泉 尚子)

※写真は左から当日、見学に来ていた学生ボランティア希望の長谷川さん、泉さん、カスさん、スニルさん、宮武さんです。

みんなのひろば

「にほんごひろば岡本」2011年度 BBQ&お楽しみ会&スピーチ大会

BBQ

昨年の秋、10月の29日に行なわれたBBQですが、紅葉の色も褪せてきましたので、写真でご報告しましょう。沢山のお肉とゲームで一日楽しく過ごしました。





お楽しみ会&スピーチ大会

2011年12月18日

ひろばのお楽しみ会はとても人気があるようです。過去最高の参加者でした。黒板のタイトル画（左：原画）はエレナさんが描いて下さいました。

恒例のスピーチ大会は、ブライアンさんが見事最優秀賞に輝きましたが、他の皆さんも、とても素敵なスピーチでした。

食事の後は、今年も参加して下さいましたコーラス、ナルモンさんのタイダンス（宮武さんの白い靴下が印象的でしたよ）、中国女性の太極拳（日本で習ったんですって?!）、子どもたちのマジックショー、村岡くん大活躍のゲームなど、手作り感100%のお楽しみ会でした。

